

報道関係各位

2014年10月吉日

成蹊学園清水護英語教育助成資金講演会

『核による災難と二人の芸術家 -平山郁夫(1930~2009)と Ben Shahn(1898~1969)の反応-』

成蹊中学・高等学校(東京都武蔵野市)は、11月8日(土)に成蹊学園主催の講演会を実施します。講師には、プリンストン大学名誉教授の清水義明氏(美術・考古学)をお迎えします。

本講演会は『核による災難と二人の芸術家 -平山郁夫(1930~2009)と Ben Shahn(1898~1969)の反応-』と題し、今年の春を中心に、南カルフォルニア大学および、ゲッティ研究所で行われた講演と同じ内容を日本語で行います。

講師を務める清水義明氏は、成蹊高等学校から合衆国セントポールズ校へ留学、ハーヴァード大学などを経て、現在はプリンストン大学名誉教授(美術・考古学)です。本講演会では、広島/長崎の原爆被害を描いた平山郁夫、ビキニ環礁で起きた第五福竜丸被爆事件を描いた Ben Shahn、日本とアメリカの画家の、“核兵器への鎮魂”というテーマに対する描き方の違いをテーマとします。

【開催概要】

— 記 —

タイトル:『核による災難と二人の芸術家 -平山郁夫(1930~2009)と Ben Shahn(1898~1969)の反応-』

日時: 11月8日(土) 13:30 ~ 15:00(予定)

講師: 清水 義明 <プリンストン大学 フレデリック=マーカンド記念講座名誉教授(美術・考古学)>

会場: 成蹊中学高等学校 高校ホームルーム棟4階 合同教室(H-411)
東京都武蔵野市吉祥寺北町3-10-13
JR中央線・井の頭線「吉祥寺」駅より徒歩20分、または
吉祥寺駅北口①・②番バス乗り場から関東バスで約5分「成蹊学園前」下車

本件に関するお問合せ先
成蹊学園 企画室 広報グループ
TEL: 0422-37-3517 FAX: 0422-37-3704
Email: koho@jim.seikei.ac.jp